



新商材提案、5G関連 大和無線電器

業成長した。電
品部門は新型コロ
ナウイルスの感
染拡大の影響で
売上げが微減と
なる中、家電部
門が巣ごもり需
要、テレワーク
要、テレワーク
は全体的に市場が伸び
悩む中、前年比微減に
とどまった。一方、家
電子部品部門の実績
つ、新たな商材を提
案。電子部品部門はG
関連向けなど伸びる
市場を攻める。

子部品、家電の両部門も4~6月の動きの状況が続く。公文雅人社長は「電子部品は不透明感があるが、IoT関連向けや中国の薬事関連改正に伴う商品開発向けの需要で明るい部分もある。家電は医酸水ソーダマシーンや回転モップ、シャワー

「普及には時間がかかるかもしれないが、しっかりと育てたい」（文社長）。同口ボットのディズニーキャラクタを採用した商品も発売する。新たな商材で楽しさ、やすらぎなどコロナ禍の状況で望まれる商品を提案する。

需要を獲得し、実績を上げた。下期に向けては、家電部門で既存の

連、空気清浄機、加湿器、健康関連商品などが好調に推移。テレワーク系ではWebカメラなどが伸長した。

「シード・リップルなど既存の商品を伸ばしつつ、新しい商品も提案する」という。